

市民意見募集（ご意見）記入用紙

計画等の案の名称	「第3次上田市障がい者基本計画」 「第6期上田市障がい福祉計画・第2期上田市障がい児福祉計画」
ご意見の内容	<p>(計画案の該当するページも併せて記載してください。)</p> <p>69ページ ロールモデルとのマッチング 障がい当事者とロールモデルが出合い、障がい当事者の生活の幅を広げるための参考の場を確保してほしい</p> <p>128ページ 講習や学習会等の内容が障がい当事者にとって入ってこない。 なぜ入ってこないのか、まず障がい当事者が基本的な施策を知らない事の要因があると思われる。親や近親者等が障がい当事者を支えて生活するために、どのように制度を活用してゆくのか、どのような手続きが必要なのかの説明が分かりづらいとの意見があがっていますが、そのような意見に対しての対応を、なるべく早く取っていただけるようにと思います。 例えば、子供六法に表記されているような、分かりやすい文章で表現してほしい等の意見からは、当事者にとって必要な知識や情報が知り得にくい表記が多々見受けられる為に、目を背けたり見過ごしたりしているので、障がい当事者に勉強の機会を与える事も必要になってくると共に市役所では数年ごとに部署の配置転換がありますが、担当職員が変更となった時に障がい当事者はまた最初からの対応を迫られますので併せて担当される職員さんの研修をお願いしたいと思います。 障がい当事者や家族・近親者は基本的な生活をしていくためのものだけを抜き出して考えたい、その障がいによって必要な福祉用具を知りたい等の意見があり、制度やサービスについての勉強不足が垣間見えることがあります。今の時代の経済情勢にマッチした支援をお願いしたいと思います。</p> <p>62ページ 災害時の障害者の誘導 近年、自然による大規模な災害が目立っています。障がい当事者やその家族また近親者にはお住いの地域地区でどこに避難すればいいのか、避難先の場所には障がい者が避難するために最低限の設備が備わっているのかを事前に知っておくためのマップ等の情報を教えて頂きたい。</p>